



2025 年 12 月 2 日
株式会社 Y4.com

PHR×AI による「リアルタイム健康インセンティブ」特許を取得

～将来医療費の動的予測と保険者要素を考慮し、“いまの頑張り”を即時評価～

株式会社 Y4.com（本社：東京都千代田区、代表取締役：安嶋幸直）は、PHR データ（歩数・活動時間など）から将来医療費を動的に予測し、前年度の医療費、保険者の保険料等の要素を考慮して、インセンティブ（ポイント等）を即時に増減させる情報処理装置に関する特許を取得しました。本特許は、健康行動の価値をリアルタイムに可視化し、公平かつ説明可能な形で還元する基盤技術を保護するものです。

■背景

医療費の増加と保険財政の持続可能性は、保険者・自治体にとって重要課題です。一方で、利用者の健康行動は継続が難しく、努力が即時に評価・還元される仕組みが求められてきました。Y4.com は PHR データと AI を用い、「プロフィールデータ→前年度医療費データ→行動データ取得 → 将来医療費の動的予測 → 保険者要素を反映した即時インセンティブ付与」までを一連の処理として実装し、今回、その中核を特許で権利化しました。

■特許の概要

特許番号：特許第 7779002 号

発明の名称：情報処理装置

特許出願日：令和 7 年 7 月 4 日

登録日：令和 7 年 11 月 25 日

■特許の要点

- ・PHR 由来の行動データ（例：歩数・活動時間 等）を入力として、将来医療費を動的に予測する処理。
- ・保険者の保険料等の要素を考慮し、インセンティブを即時に増減させる計算・付与ロジック。
- ・上記をリアルタイムに連携させる情報処理装置／処理フロー。

■期待される提供価値

- ・保険者・自治体： 運用時典の将来医療費予測に基づく即時・公正なインセンティブ設計が可能に。
- ・利用者： 行動の成果がすぐに見える／還元されることで継続動機を強化。
- ・社会： 予防行動の定着を通じた医療資源の最適活用に寄与。

■代表のコメント

「本特許は、“いまの頑張り”を技術で公正に評価し、社会実装するための中核技術です。

PHR×AI×インセンティブの組合せで、説明可能性と即時性を両立し、予防の価値を日常に根づかせていきます。」（代表取締役 安嶋幸直）

■今後の展開

本特許技術を、保険者・自治体向けのインセンティブ連動型ヘルスプロモーションに適用し、実運用での検証と拡張を進めます。個人情報保護・同意管理を含む関連法令・ガイドラインに準拠し、透明性と公平性を備えた運用を徹底します。



【株式会社 Y4. com 会社概要】

[社 名]株式会社 Y4. com <http://y-4.jp/>

[代表者]安嶋 幸直

[設 立]2012 年 4 月

[所在地]東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー4F

[電話番号] TEL: 03-5219-1343

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4.com 管理部

E-mail : info@y-4.jp